

2025.9.30

アストンマーティン ジャパン



アストンマーティン、シャンパーニュ・ボランジェと 名門ブランド同士のグローバル・パートナーシップを発表

2つのアイコンがタッグ

- ラグジュアリー市場の最前線に立つ2つのアイコン、アストンマーティンとシャンパーニュ・ボランジェがグローバル・パートナーシップでタッグを組む
- パフォーマンス、クラフトマンシップ、匠の技が融合された忘れることのできない体験を、公式パートナーの2社で共同創出



2025年9月29日、ゲイドン（英国）：

アストンマーティンは、シャンパーニュ・ボランジェを公式シャンパン・パートナーに迎えま

す。同時にシャンパーニュ・ボランジェもアストンマーティンを公式自動車パートナーとし、伝統とサヴォアフェール (**savoir-faire**) に対する深い敬意、職人技への絶え間ない献身、品質と精度の徹底した追求という共通の価値観に基づいた2つの名門ブランドのタッグが実現することになりました。

1829年にフランス・アイ村で創業したシャンパーニュ・ボランジェは、古くから洗練したテイストと細部に至るまでのこだわりで知られてきました。家族経営のメゾンであるシャンパーニュ・ボランジェは、革新を取り込みながら至高の職人技の伝統を大切にするパイオニア精神に導かれています。常駐する樽職人が4000を超えるオーク樽を継承し、ワイン造りでは慎重に検討した技術革新を取り入れ、伝統と優れた先進性との間に独特のバランスを実現しています。

1913年に創業したアストンマーティンは、英国的なパフォーマンス、スタイル、職人技の卓越性を象徴する、不朽のシンボルとなっています。100年以上にわたり、アストンマーティンはシャンパーニュ・ボランジェがその格別なワインを製造するときと同じ、最先端技術と時代を超越するデザインの融合を通して、世界で最も有名なスポーツカーの数々を生み出してきました。

このパートナーシップは、両社に共通する英国王室との深いつながりの歴史も反映しています。アストンマーティンとシャンパーニュ・ボランジェはどちらも王室御用達認定（ロイヤルワラント）を授与されており、ボランジェは1884年から王室にワインを提供しています。

シャンパーニュ・ボランジェの最高経営責任者のシャルル＝アルマン・ド・ペレネは次のように述べています。「このパートナーシップは、2つのアイコン的なブランドの自然な連携です。両メゾンとも、時代を超越するエレガンスと伝統、それぞれの分野における熟練の職人技に対するコミットメントという点で共通しています。シャンパーニュ・ボランジェが、世界各地におけるアストンマーティンの最高のひとときの一部となることを誇りに思います。洗練されたテイストとスリリングなパフォーマンスの完璧なペアリングを体現する、2つのブランドがまるで互いのために生まれてきたようにも思えるパートナーシップです」

公式シャンパン・パートナーとして、シャンパーニュ・ボランジェは限定参加のローンチイベントから親密なオーナーの集いまで、世界各地で開催されるアストンマーティンの主要体験やVIPイベントに登場することになります。グリッドで勝利を祝う場合も、特別披露会で祝杯を挙げる場合も、シャンパーニュ・ボランジェはその独特な個性とスタイルで一つ一つの瞬間をさらに特別なものにします。

アストンマーティンのブランド・ダイバーシティ・ディレクターのステファノ・サポレッティは次のように述べています。「アストンマーティンは、パフォーマンス、クラフトマンシップ、匠の技を融合させた、忘れられない体験を創出すべきであると考えています。今回のパートナ

ーシップは、この精神をシャンパーニュ・ボランジェの妥協なき品質、家族の伝統、エレガントなデザインを通して示しています。彼らをアストンマーティンの世界に向かえることができ、大変うれしく思います」

この戦略的なパートナーシップによって、こだわりを持つ世界中の人々を対象にライフスタイルをさらに拡充させるという各ブランドの決意がさらに強化され、アストンマーティンとシャンパーニュ・ボランジェは共に、忘れがたい瞬間を創出していくことになります。

シャンパーニュ・ボランジェとアストンマーティンは責任ある飲酒の徹底に尽くし、決して飲酒運転しないことを奨励しています。このパートナーシップに関連するすべてのブランドアクティベーションにおいて「飲酒運転禁止」のメッセージが組み込まれます。

こちらのプレスリリースに関する素材は、下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-iebjurbgz9>

Champagne Bollingerについて

1829年創業以来、卓越した個性と気品を備えたシャンパーニュの最高峰。アイ村に拠点を置く確固たる独立家族経営のメゾンの誠実さと、卓越した栽培・ブレンド技術に捧げる職人の技によって保証される。その情熱はワインを超え、持続可能な環境と地域社会との調和を支える。

2022年7月、メゾン・ボリンジヤーは2029年に迎える創業200周年に向けた野心的な計画と、変わらぬ価値観を反映した新たな環境・社会憲章を発表しました。メゾンの価値観と歴史を体現し、未来を形作る重要なプロジェクトの成功に向けたカウントダウンが始まっています。これには歴史的建造物の改修、ブドウ畑に開かれた大聖堂のような地下貯蔵庫、ブドウ畑と貯蔵庫の中心で唯一無二の体験を提供するワインツーリズム施設の整備が含まれます。これら全てがシャンパーニュ・ボリンジヤーの価値観と未来へのビジョンを強調する取り組みです。

<https://www.champagne-bollinger.com/ja/>

アストンマーティン・ラゴндаについて

アストンマーティンは、世界でもっとも熱望されるウルトラ・ラグジュアリー・ブリティッシュ・ブランドとなることを目指し、人々を魅了してやまないハイパフォーマンス・カーを作っています。

ライオネル・マーティンとロバート・バンフォードによって1913年に設立されたアストンマーティンは、スタイル、ラグジュアリー、パフォーマンス、エクスクルーシブネスを象徴するグローバル・ブランドとして知られています。アストンマーティンは、最先端のテクノロジー、卓越したクラフトマンシップ、美しいスタイルを融合させ、Vantage、DB12、Vanquish、

DBX707に加え、同社初のハイパーカーであるValkyrieなど、高い評価を得ている一連のラグジュアリー・モデルを生み出しています。また、**Racing. Green.**サステナビリティ戦略に沿って、アストンマーティンは2025年から2030年にかけて、PHEVとBEVを含むブレンドドライブトレインアプローチによる内燃エンジンの代替システムの開発にも取り組んでおり、電気自動車のスポーツカーとSUVのラインナップを持つという明確なプランを描いています。

英国のゲイドンを拠点とするアストンマーティン・ラゴндаは、ラグジュアリー・カーを設計、製造、輸出し、世界で50以上もの国で販売しています。スポーツカー・ラインナップはゲイドンで製造されており、ラグジュアリーSUVのDBXは、ウェールズのセント・アサンで製造されています。同社は、2030年までに製造施設をネットゼロにする目標を掲げています。

ラゴндаは1899年に設立され、1947年にアストンマーティンとともに故デビッド・ブラウン卿に買収され、現在は「Aston Martin Lagonda Global Holdings plc」としてロンドン証券取引所に上場しています。

2020年には、ローレンス・ストロールが同社のエグゼクティブ・チェアマンに就任し、未来の重要な分野に対して新たな投資を行うと同時に、アストンマーティン・アラムコ・フォーミュラ1®チームとともにモータースポーツの頂点へと復帰し、英国を象徴するブランドとして新たな時代へと乗り出しています。



<https://media.astonmartin.com/>

メディア問い合わせ先：

株式会社ブレインズ・カンパニー

加藤 七瀬：070-7611-6970 中井 美里：070-2238-5865

astonmartin-pr@pjbc.co.jp